

株主の皆様へ

第72期第2四半期のご報告

2020年4月1日から2020年9月30日まで



おしゃれのとなりに
株式会社 フジックス
証券コード：3600

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りまして厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第72期第2四半期(2020年4月1日から2020年9月30日まで)における営業の概況と決算につきまして、下記のとおりご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続し、経済活動の回復は遅れ、雇用・所得環境の悪化や消費マインドの低迷もあって、景気動向は引き続き厳しい状況が続きました。

当社グループが深く関連するアパレル・ファッション業界におきましても、消費マインドの低下や購買志向の変化が続いて、国内外において日本向け衣料品生産の抑制傾向は一層強まり、当社グループにおきましても主力である工業用縫い糸の受注状況が一段と厳しさを増した一方で、外出自粛等による自宅での手作り需要は引き続き堅調で、手芸材料である家庭用縫い糸の受注も高止まり傾向で推移しました。

これらの状況に為替換算レート変動による海外子会社の減収もあって、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,074百万円(前年同期比2.7%減)となりました。

一方利益面につきましては、今夏の当社新社屋の営業開始に伴い、一過性の費用負担が発生したものの、昨年の販売価格改正による利益率の改善や当社における家庭用縫い糸の増収、本社仮事務所の賃借料や対外営業活動停滞による経費の減少等もあって、営業利益は137百万円(前年同期比92.9%増)、経常利益は166百万円(前年同期比52.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は151百万円(前年同期比141.0%増)となりました。

新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の状況下ではございますが、事業環境の変化に対応しつつ、中長期に対処すべき課題にグループ一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては一層のご支援をお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長 藤井 一郎

セグメント別の概況

日本

当第2四半期におきましても新型コロナウイルス感染症の影響が継続したために、外出自粛等による自宅での手作り需要は引き続き堅調で、当社における家庭用縫い糸の受注も高止まり傾向で推移しましたが、アパレル・ファッション業界におきましては、消費マインドの低下や購買志向の変化が続いて、昨冬から続いていた衣料品の減産傾向はむしろ強まりつつあり、工業用縫い糸の受注状況は一段と厳しさを増しました。

当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間には、当社は2020年4月から9月まで、国内子会社は2020年2月から7月までの業績が連結されているため、2か月のずれがあることや、それぞれの事業分野や販売地域も異なるため、状況は各社ごとに若干の相違が見られるものの、これらの状況から当セグメントの売上高は2,540百万円(前年同期比0.6%増)となりました。

また、利益面につきましては、前述のとおり、今夏の当社新社屋の営業開始に伴い、一過性の費用負担が発生したものの、昨年の販売価格改正による利益率の改善や当社における家庭用縫い糸の増収、本社仮事務所の賃借料や对外営業活動停滞による経費の減少等もあって、セグメント利益は80百万円(前年同期比851.0%増)となりました。

アジア

当セグメントに属する全ての海外子会社は、事業年度の末日を12月末日と定めており、当第2四半期連結累計期間には、2020年1月から6月までの業績が連結されております。

アジアセグメントの主となる中国におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大によって大幅に制限されていた事業活動は、4月以降、感染者の減少とともに制限も徐々に緩和されましたが、日本向け衣料品の生産はむしろ抑制傾向が強まったことで、日本向け衣料品用の工業用縫い糸が主となる当セグメントの販売状況は、タイやベトナムの子会社を含めて一段と厳しさが増した上、為替換算レート変動による減収もあり、売上高は533百万円(前年同期比16.1%減)、セグメント利益は50百万円(前年同期比21.0%減)となりました。

Topics

新型コロナウイルス感染防止の取り組み

世界的に甚大な影響を及ぼしている新型コロナウイルス感染症の拡大は、わが国においてもいまだ予断を許さない状況が続いております。

当社におきましては、8月初旬から新しい本社ビルで業務を開始いたしましたが、新社屋におきましても引き続き感染防止のため、下記の対策を講じております。

1. マスク着用、手指の消毒、ドアノブ等の消毒の徹底
2. 業務効率化のため全ての部署を1か所に集約する当初の計画を変更し、当面、一部部署を他のフロアに移動
3. 飛沫防止のためにアクリル透明ボードを設置
4. 交代制による食堂利用と座席間隔の確保
5. 概ね5名を超える本社での社内会議についてテレビ会議システムを活用して分散開催

本社以外の各事業所も上記に準じたそれぞれの感染防止策を講じて、引き続き当社内の感染予防に努めつつ、今後厳しさが予想される事業環境を踏まえて事業活動との両立を目指してまいります。



感染防止対策を実施している食堂

連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期	当第2四半期	増減
資産の部			
流動資産	6,697	6,499	△ 198
固定資産	3,862	3,961	98
有形固定資産	2,659	2,724	65
無形固定資産	207	192	△ 14
投資その他の資産	996	1,044	47
資産合計	10,560	10,461	△ 99
負債の部			
流動負債	699	612	△ 86
固定負債	823	755	△ 68
負債合計	1,522	1,367	△ 154
純資産の部			
株主資本	8,098	8,174	75
その他の包括利益累計額	241	259	18
非支配株主持分	697	659	△ 38
純資産合計	9,037	9,093	55
負債・純資産合計	10,560	10,461	△ 99

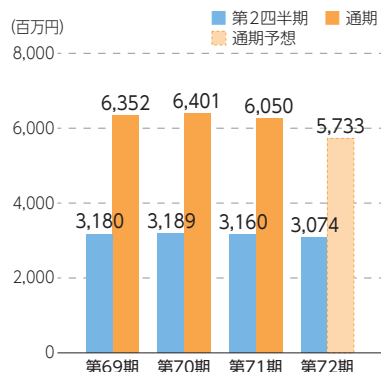
四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

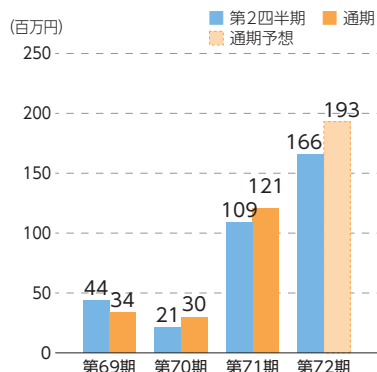
科目	前第2四半期	当第2四半期	増減
売上高	3,160	3,074	△ 85
売上原価	2,247	2,084	△ 162
売上総利益	913	989	76
販売費及び一般管理費	841	852	10
営業利益	71	137	66
営業外収益	51	41	△ 9
営業外費用	12	12	△ 0
経常利益	109	166	57
特別利益	0	—	△ 0
特別損失	2	0	△ 2
税金等調整前四半期純利益	106	166	59
法人税・住民税及び事業税	19	49	29
法人税等調整額	7	△ 47	△ 54
四半期純利益	79	164	84
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	13	△ 3
親会社株主に帰属する四半期純利益	62	151	88

注 国内連結子会社は2020年2月から7月(1月決算)、海外連結子会社は2020年1月から6月(12月決算)の業績が連結されております。

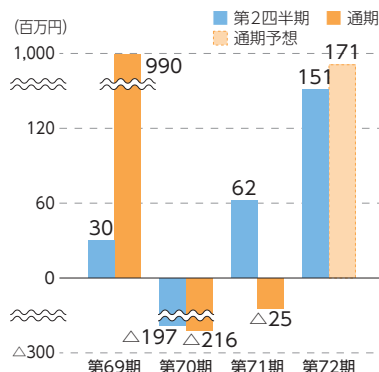
売上高



経常利益



純利益



ホームページやSNSで最新情報をお届けしています。

●IR情報、製品情報やWebショップ

ホームページURL

<https://www.fjx.co.jp>

●キャンペーン、新製品情報、手作り情報を発信



@fujix_info



@fujix_info



● 会社の概要 (2020年9月30日現在)

事業内容

家庭用縫い糸及び工業用縫い糸・刺しゅう糸並びに各種糸の製造、販売を主たる事業としております。また、これらの原材料及び半製品の販売並びに手芸関連商品及び縫製副資材等の販売も行っております。

創 業 1921年3月

設 立 1950年1月

資 本 金 923,325,000円

従業員数 127名*パート21名を含む(連結 432名)

事業所

本 社	管理部 営業部	京都市北区
東 京 支 店	営業部	東京都豊島区
滋 賀 事 業 所	生産部 物流部 研究開発室	滋賀県東近江市
東北物流センター	物流部門	秋田県横手市

● 役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役 藤井 一郎 社長

常務取締役 松尾 勇治 管理部長

常務取締役 藤井 翔太 経営企画室長

取 締 役 川嶋 伸久 アパレル資材部長

取 締 役 上原 康裕 生産部長

取 締 役
(監査等委員) 枚山 広幸

取 締 役
(監査等委員) 吉田 薫 社外取締役

取 締 役
(監査等委員) 山田 善紀 社外取締役

● グループ会社

国内グループ会社

株式会社FTC	製造会社	京都市北区
株式会社シオン	販売会社	秋田県横手市
株式会社ニットマテリアル	販売会社	山梨県甲府市

海外グループ会社

上海富士克制線有限公司	製造会社	中国・上海市
上海富士克貿易有限公司	販売会社	中国・上海市
上海新富士克制線有限公司	販売会社	中国・上海市
富士克國際(香港)有限公司	販売会社	中国・香港
上海福拓線貿易有限公司	販売会社	中国・上海市
常州英富紡織有限公司	製造会社	中国・溧陽市
FUJIX VIETNAM CO.,Ltd.	販売会社	ベトナム・ホーチミン
FUJIX INTERNATIONAL Co.,Ltd.	販売・製造会社	タイ・バンコク

● 株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 3,989,000株

発行済株式の総数 1,468,093株

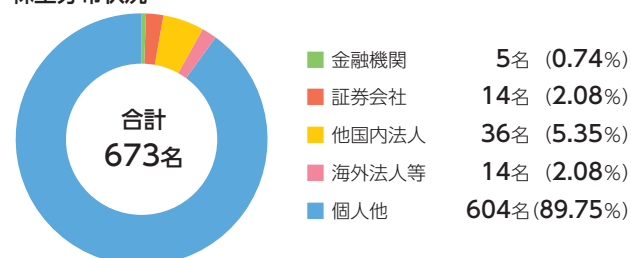
株主数 673名

大株主

	保有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社FJ興産	158,600	11.52
藤井多鶴子	115,400	8.38
小原京子	86,000	6.25
鈴木直子	68,400	4.97
藤井一郎	44,000	3.20
藤井太郎	42,800	3.11
株式会社三井住友銀行	36,960	2.68
INTERACTIVE BROKERS LLC	36,100	2.62
株式会社京都銀行	33,200	2.41
クロバー株式会社	32,800	2.38

当社は、自己株式91,385株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を除外して計算しております。

株主分布状況



● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 定時株主総会・期末配当金：3月31日
中間配当を行うとき：9月30日

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
<https://www.smtb.jp/personal/agency>

事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
大阪市中央区北浜四丁目5番33号

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-782-031

公告方法 電子公告としております。(https://www.fjx.co.jp)

株主様の住所変更等お届け及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。